

令和元年度事業報告（案）

I. 総括

会員の皆様方におかれましては、平素より本会の事業にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

事業報告として具体的には後述致しますが、まず公益事業1の「医用放射線の安全利用に関する知識の普及啓発を図り、保健の向上に寄与する事業」に関して、令和元年12月7日・8日の2日間にわたり愛媛大学医学部附属病院において第13回愛媛県診療放射線技師学会を開催致しました。学会委員をはじめ関連企業の皆様方のご尽力とご協力により充実した内容となりました。また、令和元年11月12日にフジグラン松山において9回目となるレントゲン週間を開催致しました。そして、教育の場での活動に関しては、県教育委員会や松山市PTA連合会と連携しながら有意義な活動ができました。技師会の事業等はもちろん関連団体の有益な情報も『愛媛放射線』やホームページを利用して会員の皆様に周知を図っております。

次に、公益事業2の「放射線技術学の調査研究を図り、健康管理支援及び医療・保健の向上に寄与する事業」に関して、愛媛県診療放射線技師会学会研修会を令和元年6月8日に愛媛大学医学部附属病院にて開催致しました。また、管理士部会研修会・マドンナ部会研修会を12月7日に、愛媛大学医学部附属病院にて開催致しました。各支部研修会として、南予部会研修会を令和2年1月25日に宇和島市立津島病院にて開催いたしました。東予部会研修会は令和2年3月7日に開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止と致しました。最後に日本診療放射線技師会主催ではありますが、令和元年度が地方開催最後の年度になるため業務拡大に伴う統一講習会を3回開催いたしました。ADセミナー（救急医療学）、フレッシュャーズセミナーをそれぞれ開催しました。

令和元年度は、晴れ晴れしく新しい年号のスタートの年となりました。また、本会も新しい体制で創立65周年を迎え新たな発展の時を迎えました。そうした中、年度末のからの新型コロナウイルス感染拡大に伴い事業内容の変更を余儀なくされることもありましたが、大半の事業は計画通り実施することができました。

II. 庶務報告

1. 本会役員

会 長 水口 司
副 会 長 大元 謙二 渡辺 真由美

○地区理事

東 予 地 区 谷川 達也 源 秀一
南 予 地 区 平野 尚 田中 正人

○常務理事

事 業 推 進 岡本 隆
総 務 茂木 大志
財 務 大西 恭平
学術・教育 小池 大作 羽藤 寛文 和田 彬
渉外・情宣 新山 博 木村 浩之
庶 務 小島 明彦

監 事 富永 亨 石山 喜久 水田 智
顧 問 西田 史生 塩崎 恭久（衆議院議員）

2. 会議開催状況

（1）定期総会

第 65 定期総会を令和元年 6 月 8 日（土）、愛媛大学医学部附属病院地域医療支援センター（東温市）にて、224 名（委任状 126 名 書面表決 61 名）出席のもと開催し、令和 2 年度事業計画案及び予算案等の案件について審議し承認された。

（2）理事会

令和元年度は 3 回（平成 31 年 4 月 7 日（日）、令和元年 6 月 8 日（土）、令和元年 9 月 28 日（土））に開催し、重要案件について審議処理した。

（3）常務理事会

令和元年度は 12 回開催し、すべての案件について審議処理した。

（4）各種委員会

○ 表彰委員会

- ・ 愛媛県診療放射線技師会会長表彰を 5 名選出した。

- ・ 日本診療放射線技師会主催表彰である「勤続 30 年表彰」対象者を 9 名推薦した。

○ 愛媛県診療放射線技師学会大会実行委員会

第 13 回愛媛県診療放射線技師学会大会開催に向け実行委員会を設置し、企画・運営した。

3. 会員動向状況

令和 2 年 3 月末現在の会員数は、430 名。新入会員 36 名、転入者 5 名、転出者 3 名、退会者 23 (退会 14 名、会員資格喪失 9 名) であった。

Ⅲ. 事業報告

1. 医用放射線の安全利用に関する知識の普及啓発を図り、保健の向上に寄与する事業

概要の説明 医用放射線の安全利用に関する知識の普及啓発の手段としての学術講演会・機関誌の発行・イベントの開催及びホームページを通してその情報の提供・開示を行い、広く県民へ医療における放射線利用の有用性の周知を図り健康支援に寄与する事業。

(1) 第 13 回愛媛県診療放射線技師学会大会

令和元年 12 月 7 日 (土) から 8 日 (日)、愛媛大学医学部基礎第 2 講義室において開催した。内容については、一般演題 9 題、フレッシュアップセッション 3 題。管理士部会『医療法施行規則の一部改正について～改正の概要と現場での対応～』(日本放射線公衆安全学会 前会長 諸澄 邦彦)、マドンナ部会『トモシンセシスの原理』(富士フィルムメディカル株式会社 MS 部 営業技術グループ梶原 万里子)、教育講演『肩のメカニズムと骨格特性を活用した肩関節撮影のテクニックと基礎』(三菱神戸病院 画像技術科 高井 夏樹)、ランチョンセミナー『キャノン最新情報提供』(キャノンメディカルシステムズ株式会社 六串 俊輔)、『キャノン 320 列 CT をどう使いこなす? ～AI 技術搭載と臨床領域への展開～』(岡山赤十字病院 山中 良太)、市民公開講座『アンチエイジングとフレイル』(愛媛大学大学院抗加齢医学(新田ゼラチン) 講座教授 愛媛大学医学部附属病院 抗加齢予防医療センター長 伊賀瀬 道也)。参加者は 99 名(一般 10 名)。

(2) レントゲン週間

令和元年 11 月 10 日 (日)、フジグラン松山にて開催した。乳腺触診体験者は 15 名、骨密度測定者は 61 名。

(3) 調査研究に対する表彰

令和元年度第1回理事会において、『当院における腹部超音波検査が有用であった腫瘍性病変2症例』（西条中央病院 今井志保先生）に決定し、第65回定期総会にて表彰。

(4) 機関誌の発行、ホームページの作成・公開

機関誌「愛媛放射線」 No. 89 を令和元年5月に発刊。

(5) 教育の場での活動（出前授業）

① ジョブチャレンジU-15（愛媛県モデル事業）に参加

県立中等教育学校3校（松山西中、今治東中、宇和島南中）を対象に各校10名程度を病院に受け入れ、2～5日間の体験学習を実施。

○ 協力医療機関 道後温泉病院、愛媛大学医学部附属病院、貞本病院、今治第一病院、JCHO 宇和島病院

② 中須賀町内会 地域塾

開催場所である公民館の都合で中止。

③ キッズジョブまつやま2019（松山市PTA連合会主催）に参加

令和元年12月8日（日）、松山市総合コミュニティセンターにて開催。参加児童100名。

④ お仕事フェスタ（河原学園主催）に参加

令和2年3月7日（土）・8日（日）、新型コロナウイルスの影響で中止。

2. 放射線技術学の調査研究を図り、健康管理支援及び医療・保健の向上に寄与する事業

概要の説明 放射線の管理及び障害防止に関する調査研究及び診療放射線技術学の向上を図り、放射線の安全利用と放射線治療の有用性の向上を図り、もって県民の保健の向上に寄与することを目的とする事業。

(1) 愛媛県診療放射線技師会研修会・愛媛県学術研修会

愛媛県診療放射線技師会研修会を令和元年6月8日（土）、愛媛大学医学部附属病院地域医療支援センターにおいて開催。

内容については、『安定した画像提供を可能にする膝関節撮影ポジション理論』（三菱神戸病院 高井 夏樹）。

(2) 管理士部会研修会

・令和元年12月7日（土）、愛媛大学医学部基礎第2講義室において開催。内容については、『医療法施行規則の一部改正について～改正の概要と現場での対応～』（日本放射線公衆安全学会 前会長 諸澄 邦彦）。参加者は57名。

・令和元年10月30日（水）に開催された県主催の原子力防災訓練に本会から2名参加。

- (3) マドンナ部会研修会
令和元年12月7日(土)、愛媛大学医学部基礎第2講義室において開催。内容については『トモシンセシスの原理』(富士フィルムメディカル株式会社 MS部 営業技術グループ 梶原 万里子)。参加者は57名。
- (4) 東・南予の各支部研修会
- ① 東予部会研修会を令和2年3月7日(土)、西条中央病院で開催予定であったが、新型コロナウイルスの影響で中止。
 - ② 南予部会研修会を令和2年1月25日(土)、宇和島市立津島病院にて開催。内容については、会員発表3題、『CT・MRI 最新技術情報』(キャノンメディカルシステムズ株式会社)。参加者は24名。
- (5) 業務拡大に伴う統一講習会
令和元年5月11日(土)～12日(日)に愛媛大学医学部基礎第1・2講義室にて開催。参加者は30名。令和元年8月24(土)～25日(日)に愛媛大学医学部基礎第1・2講義室にて開催。参加者は21名。令和元年10月5(土)～6日(日)に松山赤十字病院多目的ホールにて開催。参加者は40名。
- (6) ADセミナー(救急医療学)
令和2年1月19日(日)、松山赤十字病院 多目的ホールにて開催。参加者は21名。
- (7) フレッシュアップセミナー
令和元年6月16日(日)、愛媛大学医学部基礎第2講義室にて開催。参加者は12名(会員:2名、非会員:10名)。

IV. 法人の運営に関する事業

1. 会費早期納入の促進

日本診療放射線技師会と合算請求を行う。

2. 財政の充実

放射線関連企業に「愛媛放射線」の広告を依頼し、財政の充実を図った。

3. 県技役員歴のシステム化

役員歴を整理し、潜在表彰者をシステム管理化し更新。

4. 学術文化活動の推進

○ 令和元年度日本診療放射線技師学術大会

令和元年9月14（金）～16日（日）、大宮ソニックシティ（埼玉県大宮市）において開催された第35回日本診療放射線技師学術大会に、本県より14名が参加した。

○ 中四国放射線医療技術フォーラム2019

令和元年9月21日（土）～22日（日）、高知市文化プラザ かるぽーと（高知県高知市）において開催された第15回中四国放射線医療技術フォーラムに、本県より44名が参加した。